

平成 14 年(ワ)第 19276 号・平成 15 年(ワ)第 6732 号・平成 16 年(ワ)第 104 号

原 告 シャムスリほか 8396 名

被 告 国ほか 3 名

証 拠 説 明 書
(甲 A85)

2005 年 7 月 7 日

東京地方裁判所民事第 49 部合議係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 浅 野 史 生

同 稲 森 幸 一

同 大 口 昭 彦

同 奥 村 秀 二

同 籠 橋 隆 明

同 河 村 健 夫

同 小 島 延 夫

同 沙 々 木 睦

同 島 村 美 樹

同 古 川 美

同 幸 長 裕 美

【甲 A85 - 1 号証】

標 目 新聞記事（写し）

作成年月日 1997年7月15日

作成者 日本工業新聞社

立証の趣旨 1997年4月17日頃、本件ダムへの本格湛水が行われ、同年5月7日、ラメラン B A P P E N A S 副長官主催の全体調査会が行われ、その後の同年7月16日、17日、東京においてインドネシア支援国会合（Consultative Group for Indonesia:CGI）が開催されたこと

【甲 A85 - 2 号証】

標 目 新聞記事（写し）

作成年月日 1997年7月18日

作成者 日本工業新聞社

立証の趣旨 上記 CGI において、日本政府は、支援国グループが拠出を決めた53億ドル（当時の為替レートで約6100億円）の資金援助の約3分の1にあたる2137億円を拠出することを表明したこと